

【2022 年度/専門科目領域/専門科目群/福祉心理学科/旧カリキュラム】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	0	60	0	40	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	10	0	10	20
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	10	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	40	0	0	40
	コミュニケーション力	0	0	10	0	10	20
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	2回の発表内容について、心理学の中からキャリア心理学に関する基本的な理論や知識を理解できているか、また発表の内容、技術などについて評価する。				発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①	✓	ワークのまとめに関しては、解説に沿った内容が記述できているか、読者に伝わる表現法が選ばれているかという観点で評価する。ワーク、討議の取り組みや授業へ意欲的に参加しているか、発表において他学生とのコミュニケーション力を発揮できているかについて評価する。				ワークに関しては各自にコメントを付し返却する。授業内で講評を行う。発表後に講評及び解説や補足の講義を行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
備 考							
他 担 当 教 員	鈴木 真吾、高田 毅						
教員の実務経験							
実践的授業の内容							
そ の 他	学生は必ずいずれかの教員のゼミに所属すること。 大学が公表している感染症対策および教員が示す授業方法を遵守すること。問題がある場合は面接授業の参加を認めない。 なお、今後の新型コロナウイルス感染症の社会情勢によって再度シラバスの変更が行われることもある。						